

＜東アジアにおける知の交流＞国際研究フォーラム

主催：日本公益財団法人渥美国際交流財団関ログローバル研究会（SGRA）、文藻外語大学日本語学科、台湾大学日本語文学学科、台湾大学日本研究センター

時間：2016 年 5 月 21 日(土)9：00AM－17：00PM

会場：文藻外語大学

時間	プログラム	会場
8：30-9：00	受付	文藻外語大学 國璽會議廳至善樓 15F
9：00-9：10	開会式 周守民（文藻外語大学校長）、今西淳子(渥美財団常務理事)	國璽會議廳至善樓 15F
9：10-10：40	基調講演 1 西成彦（立命館大学教授） 「元日本兵の帰郷」 司 会 者 林淑丹（文藻外語大学日本語文系教授・学科主任） 基調講演 2 東山彰良（作家） 「台湾で生まれ、日本で書く」 司 会 者 范淑文（台湾大学日本語文学系教授・学科主任）	國璽會議廳至善樓 15F
10：40-11：00	休憩	
11：00-12：00	研究フォーラム テーマ 「越境・記憶・共生に向けた知の交流」 司会者 林立萍（台湾大学日本語文学系教授、日本研究中心・副主任） パネリスト 西成彦（立命館大学教授） 土屋勝彦（名古屋学院大学教授） フェイ・阮・クリーマン（コロラド大学ボルダー校教授） 呉光輝(廈門大学日本語文系教授・学科主任)	國璽會議廳至善樓 15F
12：00-13：20	昼食（記念撮影）	至善樓 15F
13：30-15：10	論文発表（発表 20 分、討論 5 分）	至善樓 12～13F 会議室

	文学		言語・教育		歴史・文化	
	会場 A	会場 B	会場 C	会場 D	会場 E	会場 F
	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター
	①発表者：林淑丹 (文藻外語大学教授) テーマ：生命と共同体の記憶—『檣山節考』の世界	⑥発表者：黄意雯 (文藻外語大学副教授) テーマ：銀鈴会の会誌から跨時代作家が如何に「越える」かを見る	⑫発表者：岩男考哲 (信州大学准教授) 仲潔 (岐阜大学准教授) テーマ：生徒たちが教科書で触れる「異文化間交流」	⑬発表者：董莊敬 (文藻外語大学副教授) テーマ：日本の政策文書におけるキャリア教育の言説	⑭発表者：李婉蓉 (文藻外語大学助理教授) テーマ：戦争責任再論—記憶的忘却、喚起と重建	⑮発表者：坂井洋 (国立台中科技大学兼任講師/静宜大学兼任講師) テーマ：植村正久の思想と蔡培火—伝道対象としての台湾人
	②発表者：賴衍宏 (銘伝大学副教授) テーマ：長屋王の変と『南齊書』	⑦発表者：倉本知明 (文藻外語大学助理教授) テーマ：越境するディストピア—ポスト・フクシマにおける台湾の原発小説	⑬発表者：賴美麗 (文藻外語大学助理教授) テーマ：オーラルテキストにルーブリックを導入する試み	⑰発表者：戴秋娟 (中国北京外国語大学副教授/日本朝日大学准教授) テーマ：中国から日本へ：中日両国間の高度人材の流動に関する考察	⑮発表者：李克揚 (文藻外語大学助理教授) テーマ：外國大權著眼福爾摩沙——探討台灣成為德國亞洲殖民目標之始末	⑰発表者：金英美 (法政大学ポスドク) テーマ：韓国における基督教系大学の社会問題に対する活動
	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター

	③発表者：解璞 （北京大学助理教授） テーマ：中国現代小品文学と明治文学—水野葉舟『響』を中心に ④発表者：劉妍 （北京外語大学講師） テーマ：雑誌『改造』と中国—横光利一『上海』を通して	⑧発表者：石川隆男 （台湾大学講師） テーマ：張文環文学にみる保存的記憶—『山茶花』を例として ⑨発表者：謝恵貞 （文藻外語大学専案助理教授） テーマ：越境するノスタルジア—東山彰良『流』におけるアウトロー像を通して	⑭発表者：方斐麗 （文藻外語大学助理教授） テーマ：日本語副詞「きっと」と「必ず」の文法機能に関する研究 ⑮発表者：林琪禎 （文藻外語大学兼任助理教授） テーマ：東アジアにおける知の交流：授業実践報告—初級日本語学習者に対する「自他動詞」の指導について—	⑳発表者：小高裕次 （文藻外語大学助理教授） テーマ：台湾で販売されている初學者用日本語教材における日本語発音の記述について ㉑発表者：樋口康一 （愛媛大学教授） 小林陽子（愛媛大学大学院生） テーマ：漢語と日本語・モンゴル語：言語接触とそれがもたらした言語変化の対照研究	㉒発表者：黄馨儀 （中国文化大学助理教授） テーマ：NHK 朝の連続テレビ小説の台湾受容：『あまちゃん』のインタビュー調査を中心に ㉓発表者：陳建源 （国立中興大学助理教授） テーマ：東亞大眾觀光裡的多元文化實踐：從士林官邸與蔣宋家族故事談起	㉔発表者：李守愛 （義守大学副教授） テーマ：日本と台湾における「祭奠」儀式の伝承と現代的な発展について ㉕発表者：曾齡儀 （中央研究院台湾史研究所ポスドク） テーマ：宇治茶和台灣烏龍茶：三好德三郎與日台間茶交流
15：10-15：30	休憩					
15：30-16：45	文学		言語・教育		歴史・文化	
	会場 A	会場 B	会場 C	会場 D	会場 E	会場 F
	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター	コメンテーター

	⑤発表者：劉文娟 （青島科技大学講師） テーマ：川端康成「五拾錢銀貨」論	⑩発表者：李瑩瑩 （広州大学講師） テーマ：上代変体漢文における漢文助辞の破格と受容について——「矣」字を例として	⑩発表者：張汝秀 （文藻外語大学助理教授） テーマ：日本語会話授業のコース・デザイン——文藻外語大学日本語文系の会話授業を例として	⑫発表者：陳淑瑩 （文藻外語大学助理教授） テーマ：日本統治下における台湾原住民の歴史教育-「尊王論」を中心に	⑫発表者：鄧麗霞 （立命館大学博士課程） テーマ：大東亞電影”的演繹與破綻—以《支那之夜》與《莎韻之鐘》為中心	⑭発表者：蔡承豪 （国立故宫博物院副研究員） テーマ：流動、調査與詮釋：文溯閣四庫全書與「臺灣」
		⑪発表者：蕭怡姍 （国立政治大学博士課程/国立中興大学通識教育中心兼任講師） テーマ：南島・趣味・旅行日治時期 《台灣日日新報》國島水馬台灣行旅圖文—以《納涼八景》、《納涼八計》為例	⑬発表者：久保田佐和子 （文藻外語大学講師） テーマ：横断的に見た文藻外語大学日本語学習者の発話習得状況—アーティキュレーションを考慮点として—	⑬発表者：石川清彦 （国立屏東大学講師） テーマ：日本語ディベートへの批判的考察	⑭発表者：野口真広 （早稲田大学次席研究員） テーマ：植民地台湾と自治—自律的空間への意思 —	⑮発表者：番匠健一 （立命館大学生存学センター研究員） テーマ：日本統治期台湾における「植民論」と Settler Colonialism：後藤新平と高岡熊雄の關係に着目して
			日本語教育実践報告			
16：50-17：00	閉会式					國璽會議廳至善樓 15F

日本語教育実践報告 会場	発表者：黄思瑋	テーマ：台湾における日本語のアクセント句の学習についての一考察
	発表者：趙英美	テーマ：The relationships between the Korean wave and Korean language learning in Taiwan.
	発表者：郭雅芬	テーマ：反転授業の試み—文藻外語大学専科部二年生の“日本語二”での試み
	発表者：童鳳環	テーマ：「暗誦」が第二言語習得における位置づけについて—文藻外語大学専科部一年生を対象に—
	発表者：蔡燕昭	テーマ：遠距課程製作の問題點—以文藻進修部日文一(上)課程為例—
	発表者：遲秀蘭	テーマ：情境教學法在日語教學之應用—以初級日語會話課程為例
	発表者：陳貞雯	テーマ：提升學生課室專注力之教學實驗—以初級日語文法課程為例—